

平成22年度平和祈念事業業務評価表

資料 2

1 業務履行状況

評価内容	評価	備考
① 平和祈念事業の基本目的の達成に努めているか。		
② 事業実施に向けた引継ぎなどの事業管理業務が的確に実施されたか。		
③ 資料館施設管理業務は、的確に実施されているか。		
④ 資料館総合案内業務(来館者へのサービス等)は、的確に実施されているか。		
⑤ 資料館常設展示業務は、的確に実施又は準備されているか。		
⑥ 資料の収集・保管業務は、的確に実施又は準備されているか。		
⑦ 地方展、フォーラム・講演会等の対外活動業務は、的確に実施又は準備されているか。		
⑧ 広報、普及啓発及び利用促進業務は、的確に実施又は準備されているか。		
⑨ 業務に必要な能力を有する運営要員を配置する等、要員体制は適切か。		
⑩ 協議・調整、指導・監督を行う国の職員に適切に協力しているか。		
⑪ 資料作成及び説明などアドバイザーボードの運営に適切に協力しているか。		
⑫ 報告書等の提出又は作成準備が的確に実施されているか。		

<評価基準>

- A: 適切になされている(又は見込まれる)。
- B: 努力・改善すべき点はあるが、おおむね適切になされている。
- C: 適切になされていない。

2 中期事業計画(平成23～25年度)

評価内容	評価	備考
① 的確な調査・分析に基づいた提案内容となっているか。		
② ポイントを押さえたメリハリのある計画となっているか。		
③ 時代情勢を正確に把握し、斬新・先進的なアイデアがあるか。		
④ 実施計画が的確であり、実現性は具体的に見込めるか。		

<評価基準>

- A: 優秀と認められる。
- B: 改善点はあるが、おおむね優秀と認められる。
- C: 優秀と認められない。

3 その他評価できる事項があればご記入ください。

4 総合評価

評価	備考

<評価基準>

- A: 業務履行状況等が適切であり、中期事業計画も優秀と認められるので、平成23年度も22年度委託業者に業務委託してよい。
- B: 努力・改善すべき点はあるが、平成23年度も22年度委託業者に業務委託してよい。
- C: 再度、業者選定のための公募を行ったほうがよい。